

うちのママも参加している  
ママさんバレーの練習終わりに  
みんなで楽しむ年の差大乱交  
参加する男は僕たち息子少年グループ

うちのママはママさんバレーをしている。

そして、僕はママの週に二回の練習の日に欠かさずついて行っている。

別にバレーをするわけでもない○校生の僕がどうして???

へへへッ！

それは、僕が“ボール”を抱えに行っているからだ。

そのボールはアタックしたりレシーブしたりサーブをしたりするそのバレーボールではない。

ママを含めたママさんバレーのおばさんたちの、

“女尻”

というとっても柔らかいボールだ。

「ンクチュパァッ・・・ムジュブブボボボオツツ！！！！」

両手で鷲掴みにしてお尻に顔を全部全部突っ込んで、バレー終わりで汗だくのくっさいおばさんたちのお尻をどこまでもベロンベロン舐める。

## オマンコもお尻の穴も全部全部っ！！

ベチョベチョジュパジュパ舐めまくる。

そして毎回、舐めた後はそのお尻という柔らかくて弾力のあるボールにっついてる穴に、僕の毎日朝立ちでビンビン、入浴時も常にビンビン、授業中の教室でも頻繁にビンビンになる、**四六時中言うことのきかない暴力的元気さ**のペニスを挿入する。

おばさんたちのムッチムチのお尻の、いっちばん奥の奥までっ！！！！

「ブチュチュチュチュチュツツツツツ・・・」

最近では、僕がママさんバレーのメンバーたちのお尻に挟まれウハウハのハーレム状態という噂をかぎつけ、クラスメイトの友人たちだけでなく近隣の学校からも野獣のように性欲を持て余した同年代の男たちが僕と同じように自分のママを連れてSEXにやって来る。

「よおっ！！今夜もおばさんたちハッスルしてるじゃんっ！！」

「だなあっ！！やっぱママさんバレーのユニってエロいよなあ。おっぱいもお尻も揺れてる揺れてるうっ！！」

「あれっ！！優也、おまえのママは？確かミナコさんだっけ？今日は連れて来てないの？」

「うん！今日は婦人会の旅行へ行っててさ、ゴメンゴメン！！」

「なんだよお！！ミナコさんのお尻って人一倍でかくて柔らかくて大好きだったのにいっ！！今日はハメられないのかあっ！！」

・・・と、こんな感じの会話ももう**日常行為**だ。

「はあああああっ！！大分動いたわっ！！かなり汗かいちゃったあっ！！」

「そうね、やっぱり気持ちイイわっ！！バレーボールって！！」

「スポーツで体動かすのってやっぱり最高だわあっ！！」

そんな感じにバレーボールに対する楽しさや喜びを口々に発しながらも、今やママを含めたおばさんたち全員は、バレーよりもバレーの後のSEX、大乱交が楽しみで仕方なくなっている。

**もはやバレーよりもそっちが目的**になっていると言っても過言ではない。

体験版はここまでです。

もし内容を気に入っていただけましたら、

続きを製品版でお楽しみいただけますと光栄です。